

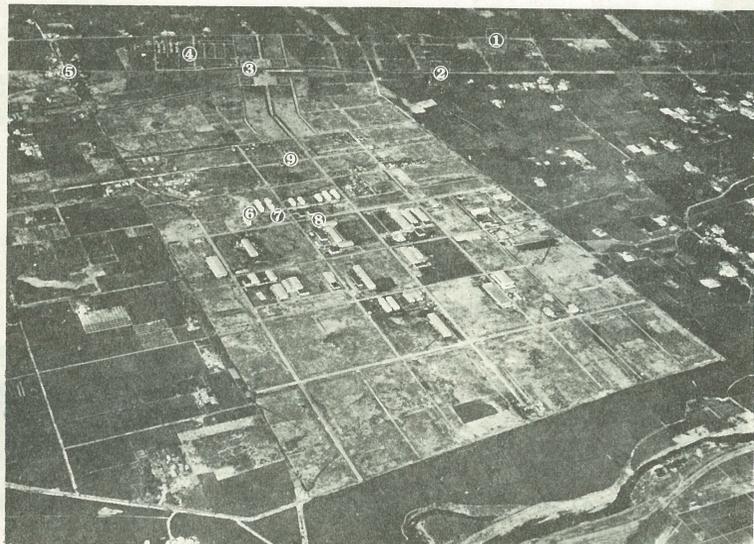
壬生町政だより

発行所 栃木県壬生町役場

(毎月24日発行)

住民登録人口

昭和41年5月1日現在		対前月比	
総人口	24,147人	48人増	
男	11,872人	40人増	
女	12,275人	8人増	
世帯数	4,958世帯	54世帯増	



第2次の14社が操業開始

〔第2次進出会社名〕

有限会社平和ビノマイ製作所
 新生機器株式会社
 日光玩具工業株式会社
 有限会社新東金属工業所
 有限会社金坂鍛工所
 株式会社八千代製作所
 有限会社平田玩具製作所
 秋沢塗装工業所
 株式会社伊藤製作所
 第一化成株式会社
 有限会社小林電球製作所
 津ゴム工業所
 有限会社小松原プレス
 五栄製函株式会社

おもちゃ団地では、昨年11社、続いて今年も14社が進出して合計25社となり5月21日その落成式が行われました。

総面積約95万平方メートルに現在25社が操業しています。

第3次の進出工場として、41年度は15～16社の移転が確定しております。

【写真は、本年3月末に撮影した「おもちゃ団地」と「東武住宅団地」の高度約4,000フィートの航空写真です。①県道宇都宮一栃木線 ②東武鉄道 ③おもちゃのまち駅 ④東武住宅団地 ⑤県道国谷一石橋線の立体交差 ⑥輸出玩具団地計算センター ⑦従業員独身寮 ⑧給食センター ⑨個人住宅 そのほか、厚生会館、運動場、おもちゃ博物館などが建設されます。



役場の職員募集

役場では、次の要領で一般事務員を募集しております

一、資格 高校卒で男女は問はず
二、人員 二名
三、年齢 満二十才以下
四、手続き 履歴書、写真
五、最寄学校卒業証明書、住民票簿一通、健康診断書
六、申込先 役場総務課へ
七、申込期 六月十一日まで
八、試験 筆記試験
九、試験科目 常識、国語、算術、英語、簿記、漢字、英訳、面接
十、試験時間 午後二時～四時
十一、試験場所 役場
十二、資格 大衆免許取得者

三、学歴 中卒以上
四、年齢 三十才未満
五、期限 六月十一日
六、手続き 右の一般事務員と同じ

フオークダンスの集い

六月二日(水)
十六日(木)
午後七時～九時半
壬生町中央公民館
多数参加してください

支払は口座振込方法で

従来役場で支払う現金は、支払日(月三回)に窓口で支払っていましたが、これは色々な不便がありましたので、今度事務の簡便化、能率化と納入者の便宜を図った銀行口座振込みを利用することに致しました。この方法は、役場に請求書をお出しになるときの銀行、農協との預金口座番号などを書き入れ、また捺印の上、依頼書を請求書に添付すれば、銀行に自分の預金口座に入金される仕組みになります。なお、従来の方法でもしつかいありません。是非ご協力ください。

六月の心配こと

無料相談日
第一火曜日 七月
第二火曜日 中央公民館 十四日
第三火曜日 稲葉公民館 二十一日
第四火曜日 中央公民館 二十八日

六月の納税

町県民税第一期分
国保税第一期分

疾病予防と健康相談

二、三、四年生全体的に成人病は増加しています。この成人病をはじめ、いろいろの病気の予防のためには、保健婦さんが疾病の予防と健康相談を受けもち、希望者があつた場合にはご相談に伺います。

犬の正しい飼い方



◆六は登録して年2回(4月と11月に)狂犬病予防注射を受けましょう。
◆六は1メートルの長さにつないで飼いましょう。
◆朝夕2回運動をさせましょう。

現在犬の放し飼いによる被害

- ▽おとりを咬み殺している
 - ▽畑の作物を荒している
 - ▽田の苗代まで荒している
 - ▽店先きの魚類、肉類を食べ荒している
 - ▽大人、子供を問わす咬みついている
- 以上の被害は実に大きいものです。家の犬はおとなしい犬だから荒さないとは限りませんので町民福祉向上の一環として犬の正しい飼い方にご協力ください。放し飼いをした場合には登録及び狂犬病予防注射をしてあつても野犬と認め捕獲して一応保健所に抑留し連絡ない場合には処理されますからご注意ください。他に随時、登録及び狂犬病予防注射がありますがこれは出張して個人宅に廻りますから注射料金は相当額を支払うことになります。



江戸時代の壬生

猫が加わり遂に甚五は咬い殺されてしまった。下男のお知らせに庄屋など多勢のものが出てみるに甚五はすりすりにあえなく入り甚五に切りつけられた怪物の血潮が点々として宗兵衛の屋敷までつづいてくる。これはひつぎ、山吹猪の仕事と人々はおそれおののいた。



【高須】 高須は壬生城主の孫 忠英の時壬生城主となつた。数日の後かたがまていもつしか尾細村の話をした。右衛門の字も鳴名して佐治右衛門を名乗り奥家として任された。

いその中に小生程大きな唐家は能登水口を経て忠春の孫毛の猫が符然とかまえてい。忠英の時壬生城主となつた。数日の後かたがまていもつしか尾細村の話をした。右衛門の字も鳴名して佐治右衛門を名乗り奥家として任された。この伝説では鳴名家が壬生に来てから改めてこの怪猫が赤い舌を出し爪をさすことになつてゐる。伝説に出てくる高須家は代々鳥居家の家老として任え幕末には写真(葛標)にある高須甘菜のような高須な画家を生んでゐる。「つづく」(福田)